

1 目的

外国語指導助手（ALT）の生きた英語に接することにより、生徒の英語を理解し、英語で表現する基礎的な能力を養い、英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。

また、生徒の外国の文化、ものの考え方、生活習慣に対する理解を深めるとともに、自国の文化を正しく認識する能力と態度を育て、広い視野から国際理解を深めることをねらいとする。

2 外国語指導助手（ALT）の職務

（1）学校訪問

訪問先の学校において、担当教員の指示により、ティームティーチングやスピーキングテスト等パフォーマンステストの補助を行う。

（2）現職教育

研修会等において、英語担当教員の現職教育に従事する。

（3）その他

英語指導教材等の作成の補助や特別活動への協力、英語担当教員に対する情報の提供等の業務に従事する。

3 派遣内容等について

（1）派遣日について

派遣日は、原則として火曜日、水曜日、木曜日、金曜日とする。

（勤務時間は原則8：30～16：30）

（2）1日の派遣につき4時間程度、授業で活用すること。

※ 打合せや準備等を綿密に行い、ALTの負担に配慮すること。

（3）サービスについて

- ・ 派遣学校においては、派遣中のALTのサービスについて監督するものとする。
- ・ 学校訪問の際は（学校内では）訪問先の校長（教頭）の指示に従うこととする。

（4）派遣日数等について

- ・ 各学級で年間総実施時数の1割（14時間）以上のALTとの授業が可能となるように派遣計画を作成する。
- ・ 1日の授業時数は4時間として計算する。
- ・ パフォーマンステスト等で2名同時に派遣した場合は、1名につき1時間として計算する。

（5）事前打合せについて

- ① 派遣する学校においては、必ず事前にALTとの打合せを行うこととする。
（電話・FAXでの打合せも可、別紙資料参照）
- ② ALTの授業準備のため、原則として、打合せ日の前週の月曜日までに指導内容に関する資料（英文の指導略案等）を担当指導主事宛にFAXまたはメールにて送信するものとする。（ALT本人と連絡が取れる場合はそれでも構わない。）

※ 時間割の変更等で、授業が派遣申請書通りにならないことが多いため、必ず本人か事務所までスケジュールを連絡する。

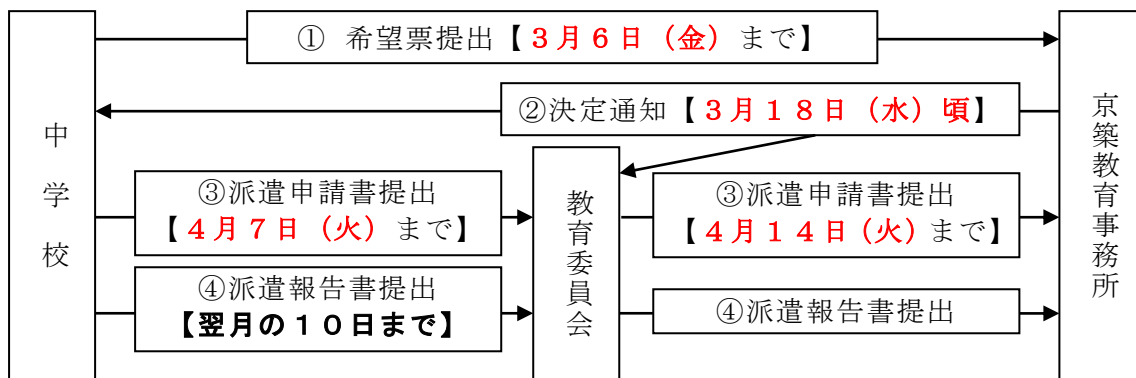
4 外国語指導助手（ALT）の派遣割

ALT名	シエラ オオタ (Sierra Ota)	レクシー ナガミネ (Lexi Nagamine)
派遣学校名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 吉富中学校 ・ 荻田中学校 ・ 新津中学校 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 築城中学校 ・ 椎田中学校

※派遣割は原則。同時に2名を派遣することも可能。

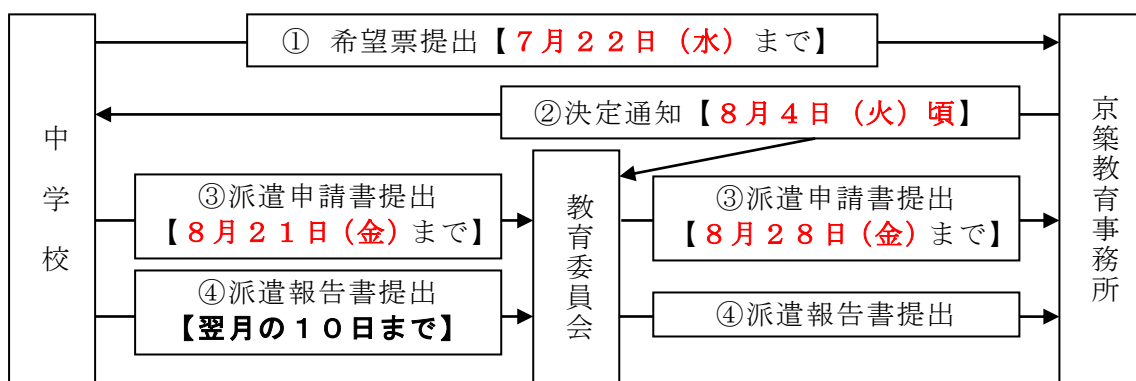
5 派遣手順及び報告

<前期（4月～7月）>



※4月14日（火）以前の訪問がある場合は、教育委員会への実施計画書の提出と合わせて京築教育事務所担当者へも該当部分の計画をお知らせください。

<後期（9月～3月）>



※8月28日（金）以前の訪問がある場合は、教育委員会への実施計画書の提出と合わせて京築教育事務所担当者へも該当部分の計画をお知らせください。

<派遣申請と決定及び報告について>

- ① 学校は、希望調査（様式1）をFAXにて教育事務所に提出する。

前期締切	後期締切
3月6日（金）	7月22日（水）

※教育事務所は、必要があれば、学校と電話で派遣日の調整を行う。

- ② 教育事務所は、学校に決定通知を正式文書にて行う。

前期発出予定日	後期発出予定日
3月18日（水）	8月4日（火）

- ③ 学校は、決定通知に基づき、**実施計画書（様式2）**を、各市町教育委員会を通して、教育事務所に提出し、最終派遣決定とする。

各市町教育委員会 提出締切	前期	後期
	4月7日（火）	8月21日（金）
↓		
教育事務所提出締切	前期	後期
	4月14日（火）	8月28日（金）

- ④ 派遣後の報告について

派遣後に訪問期間中の結果をまとめて、**派遣報告書（様式3）**を、所管の教育委員会を通して教育事務所に提出するものとする。

※月ごとにまとめて翌月の10日までに所管の教育委員会に提出すること。

6 派遣に関する留意事項

- (1) ALT との授業に関する打合せ（日程、授業・活動・支援の内容等）を必ず行うこと。（【別紙資料】を参照）
- (2) 学校行事への参加や校内研修における先生方のブラッシュアップなど、十分活用すること。やむをえない事情で**キャンセルする場合は**学校長を通じて、**事務所担当に連絡**すること。
- (3) 外国語指導助手（ALT）の受け入れに際しては、受け入れ目的、仕事内容、生活上の配慮事項について教職員全員の共通理解に努めること。
- (4) 授業後、英語担当教員との授業の反省、次時の打合せ、教材づくり等を計画的に行うこと。
- (5) 特別支援学級における授業についても積極的に活用を図ること。
- (6) パフォーマンステストのための**2名同時派遣も可能なため、授業・評価の改善の視点から積極的な活用を検討**すること。

※ 複数の ALT を雇用していない市町においては、事務所勤務の ALT の派遣を要請することができる。特に「話すこと（やりとり）」に関する言語活動と評価の充実のために、積極的な活用を推奨する。但し、共同で授業を行う ALT や派遣業者等と事前に打合せを行うこと。

【参考資料 1】 指導略案例（討論形式の意見発表、ALT が司会をしてやりとりを行う）

2nd Grade English Lesson Plan for this week

〇〇 junior high school JTE:

1. Schedule

Period	Time	(Day 1) Month/Date/Day	(Day 2) Month/Date/Day
1st period	8:50-9:40	Planning	
2nd period	9:50-10:40	2-3	
3rd period	10:50-11:40	2-1	
4th period	11:50-12:40	2-2	
Lunch		2-1	
5th period	14:00-14:50	2-4	
6th period	15:00-15:50	Meeting	

• 訪問日の授業予定（授業開始時刻や授業を行う学級、打合せの時間帯などが分かるように）を知らせる。
 • 連続しての訪問、訪問期間中に複数学年を指導する場合などは、訪問した際に打合せの時間を十分確保する。

(Day 1)

2. Objectives for this period

- Students write notes on their worksheet. (Writing / Understanding)
- △ Students participate in class. (Speaking / Expression)

• 単元・本時の指導のねらいを ALT と共有して授業を行う。

3. Procedure for this period

Procedure	JTE	ALT	Students
1. Introduction of today's activity (5 min.)	<p>We should study a foreign language. Do you agree or disagree? ~ Tell and Listen to the opinions. ~</p> <p>• 本時のめあて、活動内容を提示</p>		
	Helps the students understand ALT's explanation.	Explains today's activity.	Listen to ALT carefully.
	<p><u>Ex.</u> JTE: Do you study a foreign language? ALT: Yes, I do. I study 〇〇. Have you studied English for a long time? JTE: Yes, I have. I am a student. ALT: Why did you study it? JTE: I wanted to study it hard. But I couldn't. ALT: Do you think you should study it? JTE: I think I should study it because I can know about the foreign culture and know them. What do you think about it?</p> <p>• 導入やデモンストレーションでどのようなやりとりを行うか、イメージを持てるように ↓ • これをもとに ALT と共同で内容を修正</p>		
2. Preparation for presentation (10 min.)	Checks and helps the students.	Checks and helps the students.	Every student present in each group.
3. Presentation (25 min.)	Helps students understand.	Coordinates the air and the	Listen to ALT, JTE and friends' opinions.
	<p>• ALT と JTE の役割分担、支援の内容が分かるように</p>		
	<p>• 簡単な内容でも事前にやりとりをすることで ALT は安心して授業に臨むことができます。また、複数の学校で授業を行っている ALT から活動のアイデアを提案することもできます。「こんなねらいで活動させたいけど何か良いアイデアはない？」と、ぜひ尋ねてみてください。</p>		
4. Consolidation (5 min.)	Gives some comments about students' performances and expressions.		Write their reflections.
5. Closing	Greets.	Greets.	Greet.

【参考資料 2】 評価基準の例（グループでの意見のやりとり、ALT が進行と評価を行う）

Lesson 3 For Our Future ---Interview Test---

グループ面接

※ ALT の司会で、環境問題に関する意見を述べてもらいます。自分の意見を考えておきましょう。

Example

ALT: What are you interested about environmental issues?

Student A: I am interested in global warming.

ALT: Is anyone interested in global warming?

Student B: Yes, I am.

ALT: What do you think about it?

Student A: I think that sea level rise is very terrible.

Student B: I think so too. I am afraid that many islands will be under water in the future.



条件：自分が関心を持っている環境問題について述べる。
そのことについての意見を述べる。

意見の原稿

・設定した CAN-DO リストを生徒・保護者に公表してください。
・CAN-DO リスト（簡易版）に沿ったパフォーマンステストを学期に 1 回程度実施することで、リストの活用につながります。
→現在実施しているパフォーマンステストは CAN-DO リストに沿ったものになっていると考えられます。ぜひ見直してみてください。

・パフォーマンステストを行う際は評価基準を確認することが大切です。
・ALT と評価基準を共有するのはもちろんのこと、単元の導入時に生徒に示すことは、CAN-DO リストを生徒に説明することにつながります。また、生徒の学習活動に対する意欲を高めることにもつながります。

評価	話す	書く
AA	原稿以外のことも英語で答えることができる	正確な英語で意見を書くことができる
A	ALT の質問に正確に答えることができる	英語を使って意見を書くことができる
B	ALT の質問に答えようとしている	英語で意見を書こうとしている

Class() No() Name()